

私を変えた日本語

ムン・イエウォン

皆さん、こんにちは。早速ですが、皆さんは昔からやりたかったことはありますか？私は子供のころから絵を描くことが大好きでキャラクターデザイナーという夢もありました。なので、大学も美術が学べる学科に入ろうと思っていました。

ではここで質問です。私の専攻は何でしょうか。答えは日本語です。美術の道は将来が不安などと周りからすごく反対された結果、予想もしなかった日本語学科に入ることになりました。日本語が嫌いというわけではありませんでしたが、昔から走ってきた目標が突然なくなってしまい、心が空っぽになった気分でした。そして一瞬、自分が負けたような、悔しい気持ちになりました。反対されても美術は諦めたくない。日本語を利用してその美術で成功して見せたるわ！と思ったのです。

日本のアニメの影響で、日本語に興味を持つことはあまり難しくなかったです。もちろん途中で、漢字や文法が難しすぎて少し大変だったこともありました。その中では楽しいと感じたこともありました。それは日本語で話すことです。詳しく日本語について勉強し始めたのは大学に入ってからだったので、少し間違っても大丈夫だと思うと、話すこと自体を楽しむことができました。それからは、学校の授業もどんどん楽しくなり、難しかった漢字も、前よりは好きになりました。

今は本を読む時、内容を理解しながら読むことができるようになりました。そして私は、日本語を専攻したのは間違いではないということに気がつきました。むしろ、自分にできることが一つ増えて、これからの目標をもっと広い範囲で探することができるようになったと思います。そして、今の私は、横浜国立大学で半年間、交換留学生として来ています。もし、日本語学科に入らなかったら、このような機会はあったのでしょうか。

今まで目指していたこととは全く違った方向を選んでしまった皆さん。その気持ち、すごくわかります。今までの努力は何だったんだろうと、とても不安になりますよね。私がいつも考えている言葉があります。「一度しかない人生、全部挑戦してみよう」ありきたりな言葉ですよね。でも、一度しかない人生、ちょっと楽しみたいと思いませんか。これは、当時の私には言えなかった言葉です。追い込まれている状況では、何もできなくなりますよね。

なので、他人である私から伝えたいことがあります。時間は長いし、意外と周りは私に興味を持っていません。つまり、周りに気にせず、いろんなことをやってみてください。予想できなかった所で、新しく、楽しめることが見つかれば、それがまた、新たなチャンスを作ってくれるかもしれません。思い通りにならなかったことが、一番良い結果につながるかもしれません。

難しく考えず、私と一緒に遠回りしてみるのはいかがでしょうか。